

令和6年度 経営改革プラン

団体名	株式会社有馬温泉企業
-----	------------

設立年月日	昭和16年6月19日	
団体の設立目的・沿革	<p>(目 的)</p> <p>1. 温泉を湧出させる目的を以ってする掘さく</p> <p>2. 温泉の販売供給</p> <p>3. 管工事の設計施工請負</p> <p>4. 煙草、飲食物、日用品類の販売および飲食店の経営</p> <p>5. 前各号に附帯する事業及び関連する一切の業務</p> <p>(沿 革)</p> <p>昭和16年6月19日 有馬温泉掘鑿有限会社を設立</p> <p>昭和54年6月1日 有限会社有馬温泉企業に商号変更</p> <p>昭和59年3月27日 株式会社有馬温泉企業に組織変更</p>	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	給湯事業・施設管理事業	経済観光局観光企画課
代表者	代表取締役社長 森 兼浩	

役職員数 (令和5年7月時点)	取締役		監査役		職員		合 計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	-	-	-	-		1	1
神戸市派遣職員	-	2	-	-		-	2
神戸市OB職員	-	-	-	-	-		-
その他	-	2	-	2	-	2	6
合 計	-	4	-	2	-	3	9

財務状況(単位:百万円)	令和4年度	令和3年度	差引
経常損益	▲ 11	▲ 1	▲ 10
税引後当期純利益	▲ 9	▲ 1	▲ 8
販売費及び一般管理費	41	30	11
流動資産	36	45	▲ 9
流動負債	4	3	1
長期借入金(固定負債)	0	0	0
期末現金預金残高	32	42	▲ 10

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	顧客満足度の高いサービス提供
ミッション②	安定的なサービスが提供可能な人員体制・財務体質の確立
ミッション③	団体への市の関与

■短期的なミッション（令和6年度のミッション）

ミッション①	有明泉源の安定供給に向けた検討
ミッション②	健全な経営状況の維持
ミッション③	泉源管理技術の向上に向けた研究
ミッション④	泉源施設の適切な管理・保全・改修

■経営指標（令和4年度）

経営指標				令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和3年度実績 中小企業実態基本調査 による業種別平均値
人的 パフ オー マン ス	職員 一人 あたり 純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	▲ 0.353	▲ 2.900	▲2.5ポイント	0.250
	経常費用 人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	22.54%	18.79%	▲3.8ポイント	21.23%
財政 的 パフ オー マン ス	総資本 経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	▲1.25%	▲20.82%	▲19.6ポイント	3.29%
	流動資産 回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	97.31%	124.43%	27.1ポイント	177.51%
財政 安 定 性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	1743.69%	930.62%	▲813.1ポイント	158.77%
	自己資本 比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	88.90%	84.72%	▲4.2ポイント	26.65%
持 続 性	自己資本当 期純利益率 (ROE)	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているかか。	▲1.88%	▲19.05%	▲17.2ポイント	10.29%
	純資産 増加率	(当期純資産-前期純資産) /当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	▲5.43%	▲23.43%	▲18.0ポイント	19.89%

■ ミッション工程表

ミッション名		令和6年度						令和7年度～					
中長期的ミッション													
①	顧客満足度の高いサービス提供	泉源・給湯施設の定期的な保守管理、適切な更新等の実施											
②	安定的なサービスが提供可能な人員体制・財務体質の確立							退職に伴う職員の採用（1名）					
③	団体への市の関与	協議・検討の結果、実施可能な事項から随時実施											
ミッション名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション													
①	有明泉源の安定供給に向けた検討	有明1号泉動力装置許可申請準備						○有明1号泉動力装置許可申請					
②	健全な経営状況の維持	適切な収支管理（安定的な収益の確保・費用の低減）											
③	泉源管理技術の向上に向けた研究	作業・施設等の改良の検討、実施											
④	泉源施設の適切な管理・保全・改修	適切な管理・保全・改修の実施											
⑤													

■ ミッションを踏まえた団体目標

目 標 及 び 実 現 方 法	団体目標	<p>安定的、継続的な温泉供給</p> <p>（目指すべき経営指標）・営業利益：4百万円以上を確保する。</p> <p>・純利益：3百万円以上を確保する。</p> <p>・配当：2百万円を実施する。</p>
		・（給湯業）有明1・2号泉源からの温泉の安定供給を図る。
		・（給湯業）極楽泉源給湯施設の安定運営を図る。
		・（施設管理事業）信頼性の高い施設管理（天神・御所・妬・極楽の各泉源）を実施する。

■ 市支援策の活用状況（令和5年度）

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	